

## 災害医療支援講座活動支援のための御寄附のお願い

本学の寄附講座の一つである災害医療支援講座は、慢性的な医師不足の状況にある中、東日本大震災及び原発事故による影響を受けた被災地の医療を支援する目的で平成24年度に開設され、本年4月には10周年を迎えます。

今なお続く被災地の「医療崩壊」ともいふべき現状を改善しようと、現在は浜通り地域の10の医療機関に派遣されている常勤9名、非常勤11名の医師が、日々研究と医療協力に従事しています。

本講座から派遣する医師の人件費は、国財政支援により設置した県基金を財源とした補助金を活用していますが、研究費や運営経費の原資となる寄附金の不足が喫緊の課題となっています。

このような中、令和3年度以降の第2期復興・創生期間においても、浜通り地域等の医療機関への国、県による支援が継続されることになりました。

つきましては、下記本講座の活動趣旨に御理解いただき、御賛同いただける際は何卒、温かい御支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

### 記

- 1 寄附講座の名称  
災害医療支援講座
- 2 研究テーマ  
災害医療に関する研究及び被災地の医療ニーズの研究
- 3 設置期間  
令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間）
- 4 設置目的
  - (1) 被災地の医療に対する住民ニーズ及び受療動向に関するデータの収集及び分析
  - (2) 被災地に医師を受け入れる際の診療体制及び勤務環境整備に関する調査並びに分析
- 5 税制上の優遇について  
寄附講座に関する寄附金は、法人税法、所得税法による税法上の優遇措置が受けられます。
- 6 寄付金額について  
一口10万円（何口でも承ります）
- 7 これまでの成果について  
別紙のとおり

令和3年3月吉日

公立大学法人福島県立医科大学

理 事 長 竹之下 誠 一

災害医療支援講座主任教授 紺 野 慎 一